

名古屋大学情報連携基盤センター

共同利用システム速報

No. 28

平成 16 年 7 月 23 日 発行

目 次

| | |
|--|---|
| 1 . メールサーバ (n u c c) のメール配送制限の強化について | 1 |
| 2 . IDL (Interactive Data Language) 利用講習会の開催について | 1 |
| 3 . AVS / VisLink 講習会の開催について | 2 |
| 4 . Mathematica 利用講習会 (中級者向け) の開催について | 3 |
| 5 . 計算サービス休止について (再掲) | 4 |
| 6 . I T 相談コーナーの休止について (再掲) | 4 |
| 7 . Gaussian 03 のバージョンアップについて (再掲) | 4 |

1 . メールサーバ (n u c c) のメール配送制限の強化について

これまでメールサーバ (n u c c) では、パソコンのメールツールを名古屋大学内で利用する場合は無条件で配送してきましたが、セキュリティ強化のため名古屋大学内も学外と同様の配送制限を行います。

パソコンのメールツールを利用して、メールの送信でエラーが発生した場合は、一度新着メールを確認してから再送してください。

実施日 : 8 月 2 日

参照 : http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/sys_riyou/nucc/POP.html

2 . IDL (Interactive Data Language) 利用講習会の開催について

汎用計算サーバ gpcs で動作する可視化のためのソフトウェア IDL の初心者を対象とした講習会を開催します。受講の申込みは、センター 4 階事務受付 (052-789-4355) で行います。

日 時 平成 1 6 年 9 月 6 日 (月) 1 3 時 ~ 1 7 時

場 所 情報連携基盤センター 1 階端末室

対 象 本センター利用有資格者及び学部学生

内 容

- ・ IDL の概要説明
- ・ 基本操作説明

定 員 16名

申込締切日 平成16年9月1日(木)ただし,定員になり次第締切ります。

申 込 先 本センター4階事務受付

電 話 : 052-789-4355

メール : koshu@i tc. nagoya- u. ac. j p

(電子メールで申し込む場合には所属,職名等の身分も明記してください。)

3 . AVS/VisLink 講習会の開催について

AVS/VisLink の講習会を下記の内容で開催します。受講の申込みは,センター4階事務受付(052-789-4355)で行います。

日 時 平成16年9月10日(金)10時~16時30分

場 所 情報連携基盤センター3階端末室

対 象 本センター利用有資格者及び学部学生

内 容

AVS/Express (対話型3次元ビジュアライゼーションシステム)

- ・ AVS の概要説明およびデモ
- ・ 基本操作
- ・ 可視化実習
 - 1) 基本的可視化ネットワーク
 - 2) 可視化結果の出力機能紹介

VisLink (リアルタイム可視化システム)

- ・ リアルタイム可視化システムについて
- ・ VisLink のシステム構成と機能概要
- ・ 実習
 - 1) VisLib プログラミング
 - 2) Reducer の使用方法
 - 3) VisLink モジュールの使用方法

日 程

| 10:00 | 12:00 | 13:00 | 14:30 | 16:30 |
|-------------------------|-------|------------|--------------------|-------|
| AVS 概要説明およびデモ 基本操作説明 | 昼休み | 実習 質疑応答 | VisLink 概要説明 実習 | |

定 員 15名

申込締切日 平成16年9月7日(火)ただし、定員になり次第締切ります。

申 込 先 本センター4階事務受付

電 話 : 052-789-4355

メール : koshu@i tc. nagoya- u. ac. j p

(電子メールで申し込む場合には所属、職名等の身分も明記してください。)

<パッケージ口メモ>

AVS/Express

汎用可視化システムの一つで、数値シミュレーションの実行結果や実験で測定した数値データを可視化するシステムです。流体解析、構造解析、医療画像など幅広い分野で利用されています。コーディング不要のビジュアルプログラミングにより高度な可視化表示アプリケーションの作成が可能です。可視化の結果は、gif、jpeg、VRML、AVI、MPEG1、GFA(3D動画)等に出力可能です。

VisLink

VisLink は、計算サーバで実行中の大規模科学技術計算の途中結果をリアルタイムに可視化するためのソフトウェアです。従来、科学技術計算の可視化は、計算終了後の結果を収めたファイルをAVS等の可視化用ソフトウェアに転送してから可視化する「ポスト・プロセッシング」が主に行われていましたが、VisLink を用いると計算の途中結果をリアルタイムに可視化できるようになるため、計算の妥当性がいち早く確認でき、研究開発の効率が大きくアップします。

4. Mathematica 利用講習会(中級者向け)の開催について

汎用計算サーバ gpcs で動作する数式処理システム Mathematica の中級者向け講習会を下記の内容で開催します。この講習会では、Mathematica を使用したことのある方を対象に、関数定義やパターンマッチングなどプログラミングに関する講習を行います。受講の申込みは、センター4階事務受付(052-789-4355)で行います。

日 時 平成16年9月29日(水)13時~16時

場 所 情報連携基盤センター1階端末室

対 象 本センター利用有資格者及び学部学生

定 員 16名

申込締切日 平成16年9月24日(木)ただし、定員になり次第締切ります。

申 込 先 本センター4階事務受付

電 話 : 052-789-4355

メール : koshu@i tc. nagoya- u. ac. j p

(電子メールで申し込む場合には所属、職名等の身分も明記してください。)

5．計算サービス休止について（再掲）

システムの効率的運用を図るため、スーパーコンピュータ(vpp)の計算サービスを、下記のとおり休止します。

・休止期間（16日の定期保守を含みます）

8月11日（水）1：00 ～ 8月16日（月）13：00

なお、汎用計算サーバ(gpcs)、メールサーバ(nucc)は、平常どおり計算サービスを行います。端末室も平常どおり利用できますので、ご利用ください。

6．IT相談コーナーの休止について（再掲）

8月9日（月）～8月20日（金）まで、IT相談コーナーは休みますのでご了承ください。なお、緊急相談はホームページのIT相談室を活用ください。

7．Gaussian 03のバージョンアップについて（再掲）

7月5日（月）より、スーパーコンピュータvppと汎用計算サーバgpcs上のGaussian03をRevision C.01にバージョンアップします。起動コマンドは、従来どおりg03です。変更点は、<http://www.gaussian.com>を参照してください。